

第6回技術アドバイザー国内委員会

議事録(案)

1. 日時 2003年4月18日(金)10:00~12:00
2. 場所 原子力発電環境整備機構 大会議室
3. 出席者
委員 : 大江委員長, 石黒委員, 市川委員, 大西委員, 河西委員, 楠瀬委員, 久保川委員, 田中委員, 中村委員 (委員長以下50音順)
原環機構: 外門理事長, 増田理事
事務局 : 北山技術部長他
4. 配付資料
資料-1 第5回技術アドバイザー国内委員会議事録(案)
資料-2.1 地質環境分科会 検討経過
資料-2.2 処分技術分科会 検討経過
資料-3 技術アドバイザー国内委員会 審議結果報告書(案)
資料-4 今後の技術アドバイザー委員会活動について(案)
資料-5.1 「『概要調査地区選定上の考慮事項』 技術報告書」(仮称)の構成(案)
資料-5.2 「『処分場の概要』 技術報告書」(仮称)の構成(案)
5. 議事概要
 - 5.1 前回議事録の確認
前回議事録(案)(資料-1)について事務局より説明がなされ,了承された。
 - 5.2 分科会における検討経過報告
 - 5.2.1 地質環境分科会での検討経過報告
地質環境分科会の審議経過について,同分科会田中主査から資料-2.1に基づき報告がなされ,了承された。
 - 5.2.2 処分技術分科会での検討経過報告
処分技術分科会の審議経過について,同分科会大西主査から資料-2.2に基づき報告がなされ,了承された。
 - 5.3 技術アドバイザー国内委員会報告書について
技術アドバイザー国内委員会の「審議結果報告書」(案)について,大江委員長から資料-3に基づき説明がなされた。内容に関しコメント等がある場合には,1週間以内に事務局まで連絡することとなった。
 - 5.4 今後の技術アドバイザー委員会について
今後の技術アドバイザー委員会活動について,資料-4に基づき事務局から説明がなされ,了解された。この中で,委員会配布資料のホームページ上での公開等についても了解

された。

5.5 技術報告書の作成状況について

5.5.1 「『概要調査地区選定上の考慮事項』 技術報告書」(仮称)の構成について

事務局より「『概要調査地区選定上の考慮事項』 技術報告書」(仮称)の構成について資料-5.1 に基づき説明がなされ、基本的な作成方針が了解された。さらに、以下のような意見が出され、報告書作成に当たり配慮することとなった。

- ・ 「公募関係資料」と今回の「技術報告書」の関係、及び「技術報告書」各章の位置付けを冒頭に記載してはどうか。
- ・ 技術報告書は印刷物だけでなく電子化(CD-R化)し、調べるときにすぐ該当箇所にとどり着けるような検索機能を備えてはどうか。
- ・ 第2章の「日本の地質環境と将来予測」は専門家が見てもとても興味深い内容で、よくまとめられており、考慮事項に関する確かなデータの裏付けを示すこと、及び特に海外の専門家に「日本にも安定な地質環境が存在する」ことを説明する上で非常に重要な部分となる。

5.5.2 「『処分場の概要』 技術報告書」(仮称)の構成について

事務局より「『概要調査地区選定上の考慮事項』 技術報告書」(仮称)の構成について資料-5.2 に基づき説明がなされ、基本的な作成方針が了解された。

以上